

令和7年度学校評価（自己評価）前期結果

評価点 = (A%×1) + (B%×0.75) + (C%×0.5) + (D%×0)

（1）学校の全体について

評価の対象	評価内容	評価の着眼点	A	B	C	D	点	改善点及び対策等	R6.12月	
①学校の姿	学校の教育方針や情報などが、学校報などで保護者（地域）に分かりやすく伝えられているか。	●学校の指導方針がわかりやすいか。 ●学校の情報が、分かりやすく伝えられているか。	人 %	12 80	3 20	0 0	0 0	95	・月に2回学校だよりが発行され、行事だけでなく普段の授業の様子まで伝えることができている。	94
②児童・生徒の姿	学校生活において、児童・生徒は生き生きと活動しているか。	●学校行事において、協力し合って活動しているか。 ●休み時間や給食時、部活動中に生き生きと活動しているか。	人 %	7 47	7 47	0 0	1 7	82	・学校行事は張り切ってはいるが、相手を思いやるなどの協力の様子が少ない。 ・給食の準備や清掃の時など、だれかのために何かをする時にも、やりがいや喜びを感じることができる心を育てていきたい。 ・休み時間になると子ども達は運動場に出て元気に遊ぶ姿が見られる。	84
③教職員の姿	教職員は、お互いに協力しながら児童・生徒の指導にあたっているか。また、来校者に誠実な対応をしているか。	●運動会や学校祭などの学校行事の際、協力し合って指導している場面が見られるか。 ●進んであいさつやことばかけをしているか。	人 %	11 73	4 27	0 0	0 0	93		92
④学校の環境整備	学校内外の環境整備が行き届いており、児童・生徒が快適で安全に学校生活が送れるようになっているか。	●環境美化に関する配慮が見られるか。 ●学校全体が、整理・整頓されているか。 ●学校全体の安全が確保されているか。	人 %	5 33	9 60	1 7	0 0	82	・廊下は公共の場所という感覚で児童にも指導をしています。整然とするべきだと思います。 ・今年度は、学期末にくもの巣取りやほこり取りも入り、環境美化の意識が高まっている。ただ、学校自体が古く、職員トイレや2階児童トイレの汚れやにおいが気になる。	80
⑤学力向上へ取り組む姿	基礎学力調査等を受けて、具体的な取り組みや指導法の改善が行われているか。	●結果分析を行っているか。 ●結果を生かし工夫改善をしているか。	人 %	7 47	8 53	0 0	0 0	87		89
⑥働き方改革へ取り組む姿	多忙化解消に向けた働き方改革を進めているか。	●業務内容の精選等で、教材研究や児童と向き合う時間を確保しているか。 ●定時退校日・最終退校時刻・会議終了時刻の設定などで、計画的な業務を進めているか。	人 %	2 14	11 79	0 0	1 7	73	・定時退校日を設定しているが、なかなかその時間に全員帰るのが難しい。業務が計画的に進められるように声かけしていく必要がある。	75

（2）授業の様子について

評価の対象	評価内容	評価の着眼点	A	B	C	D	点	改善点及び対策等	R6.12月	
⑦児童・生徒の姿	児童・生徒が学習内容を理解しようと意欲を持って学んでいる様子が見られるか。	●授業中、教師の話や友達の発表をしっかりと聞いているか。 ●学習ルールが守られ、よい雰囲気で学習しているか。	人 %	4 29	8 57	2 14	0 0	79	・友達の話の内容を自分の考えと比べながら聞けるようになればと思う。 ・「ねらい達成に向けた対話」という意識（具体的な姿）を教師も児童も共有したい。 ・集会や授業中の子ども達の聞く態度がだんだん良くなっている。発表に対する意欲がもう少しである。	75
⑧教職員の姿	児童・生徒が学習内容を理解できるようわかりやすい授業であるか。	●児童・生徒一人一人に言葉かけをするなど適切な指導を工夫しているか。 ●授業内容が黒板にわかりやすくかかれているか。	人 %	7 50	7 50	0 0	0 0	88		82

(3) 授業以外の様子について

評価の対象	評価内容	評価の着眼点	A	B	C	D	点	改善点及び対策等	R6.12月	
⑨児童・生徒の姿	児童・生徒は、集団生活に必要なきまりや約束を守っているか。	●元気よく挨拶ができるいるか。 ●登下校時には、正しい服装やきまりある行動をしているか。	人 %	1 7	9 60	5 33	0 0	68 83	・あいさつの声は小さい。服装は、昨年度よりもよくなっている。 ・ポロシャツを出して着ていたり、スカートの紐を下げていたり、くつのかかとを踏んでいたりと服装は正しいとは言えない。挨拶も自分から明るい雰囲気を作ろうという子は少ない。 ・6星パワーや生活指導の進捗状況、自己評価等、児童の自己指導力向上を育む時間を設ける。 ・挨拶を上手にする子とそうでない子の差がある。安全帽子・タスキを身に付ける習慣がついていない子が多い。 ・うかを走る姿やあいさつの声などまだまだなところも見られる。今後も、児童会と一緒に課題改善に向けて取り組んでいきたい。 ・挨拶の声が小さい子がまだまだいる。返さない子もある。きまりというよりマナールールを守る意識が弱い。体育の着替え後など制服の乱れについて声掛けすることが多い。	72 88
⑩教職員の姿	教職員は、児童・生徒の手本となる言動をしているか。	●児童・生徒に対し、正しい言葉づかいがされているか。 ●T P Oに応じた服装をしているか。	人 %	5 33	10 67	0 0	0 0			

(4) 保護者・地域との連携について

評価の対象	評価内容	評価の着眼点	A	B	C	D	点	改善点及び対策等	R6.12月	
⑪教職員と保護者との関係	教職員は、保護者や地域の方と連携をしながら関わっているか。	●学校は、地域の活動に協力的であるか。 ●教師と保護者の関係は良好か。	人 %	7 47	8 53	0 0	0 0	87 93	・町イベントのおにぎりダンスに児童が参加するなど、地域と積極的に関わることができている。	83 90
⑫教育活動の地域活用	学校は、地域の人材、施設、歴史、自然などを教育活動に活用しているか。	●学校は、地域の歴史、自然等を活用しているか。 ●学校は、地域の人材を活用しているか。	人 %	11 73	4 27	0 0	0 0		・どの学年もコミュニティスクールの地域人材を活用し、質の高い教育を進めることができている。	

(5) 独自の活動について

評価の対象	評価内容	評価の着眼点	A	B	C	D	点	改善点及び対策等	R6.12月	
⑬読書活動の充実	読書環境の充実を図ることで、児童の読書意欲に結びついているか。	●読書環境の工夫が見られるか。 ●読書の定着は見られるか。	人 %	12 80	3 20	0 0	0 0	95 87		92 88
⑭健康の保持増進	健康に対する実践的な能力と態度を育てているか。	●感染症拡大防止や健康課題の改善に向けた児童の意識が高まったか。 ●教師は、必要な精密検査や治療の勧告を継続停に行っているか。	人 %	7 47	8 53	0 0	0 0			

分析

- ・学校の全体について
教育方針や教職員の姿勢は高く評価されている。その一方で、児童の協力性や環境整備、働き方改革には改善の余地がある。
- ・授業の様子について
児童の学習態度や教職員の授業工夫は評価されているが、児童の発表意欲や対話の意識に課題が残る。
- ・授業以外の様子について
児童の挨拶や服装、マナーに課題が見られ、生活指導の強化が必要である。
- ・保護者・地域との連携について
保護者や地域との関係は良好であり、地域人材を積極的に教育活動へ取り入れている。
- ・独自の活動・健康指導について
読書も健康も、学校全体でしっかりと取り組まれていて、児童の意欲や意識が高まっている。